

小中学生のスマホ・ケータイの使い過ぎを心配する保護者は約9割

株式会社NTTドコモ モバイル社会研究所

◆ポイント◆

- ・子がスマホ・ケータイを持つことによる保護者の心配事は「使い過ぎ」が約9割。
- ・子が使い過ぎてしまう理由は「楽しくてやめられない」「暇つぶし」が多数。

1. 調査結果：

1-1. 子どもがスマホ・ケータイを持つことで心配に思うこと —「使い過ぎ」の心配が約9割—

保護者が子どものスマホ・ケータイ利用で心配に思うことは何でしょうか。関東1都6県在住の小中学生の保護者に伺いました。その結果、「使い過ぎに関する心配事」がいずれの学年でも約9割となり、「ネットでのコミュニケーションに関する心配事」も7割以上が心配と回答をしていました。

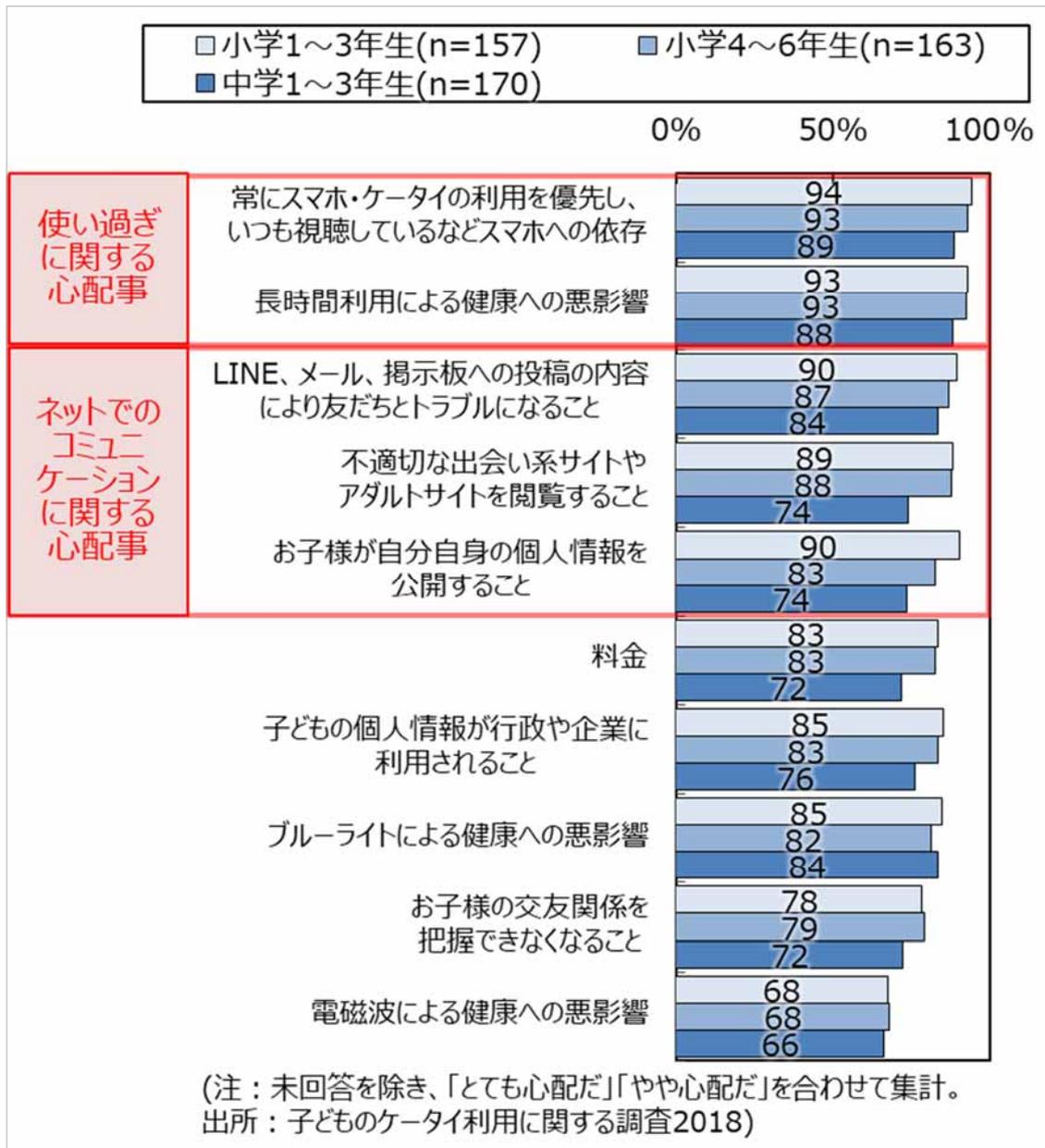


図 1. 子どもがスマホ・ケータイを持つことで心配に思うこと(SA・学年別)  
[調査対象：関東1都6県在住の小中学生の保護者]

## 1-2. 子どもがスマホを使い過ぎてしまう理由 —「楽しくてやめられない」「暇つぶし」が多数—

それでは、小中学生がスマホを長時間使い過ぎてしまう理由は何でしょうか。スマホを利用する小中学生の保護者にお子様かスマホ・ケータイを長時間使い過ぎてしまう状況とその理由について伺った結果、「楽しくてやめられないため」が比較的多く、小学生で4割、中学生では6割以上となりました。また、「暇つぶしのため」が次いで多く、中学生では5割程となっていました。

その一方で「友だちや世間で話題となっていることを見逃したくないと思っているため」という理由は2割以下に留まり、「使い過ぎているかどうか分からない」という保護者の回答は0~2%という結果となっていました。レポート No10 で小中学生の3割以上が毎日 YouTube を利用と報告しましたが、小中学生がスマホ・ケータイを使い過ぎる理由としては、友だち同士のやりとり以上に、動画等のメディア利用が原因の一つとなっている可能性が考えられます。

小中学生の方が安心・安全にスマホを利用していただくためのガイドや、親子間のルール作りのポイント、スマホ・ケータイ安全教室のご案内を下記の URL で公開しています。ぜひご家庭・学校でご活用下さい。

<<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/safety/>>

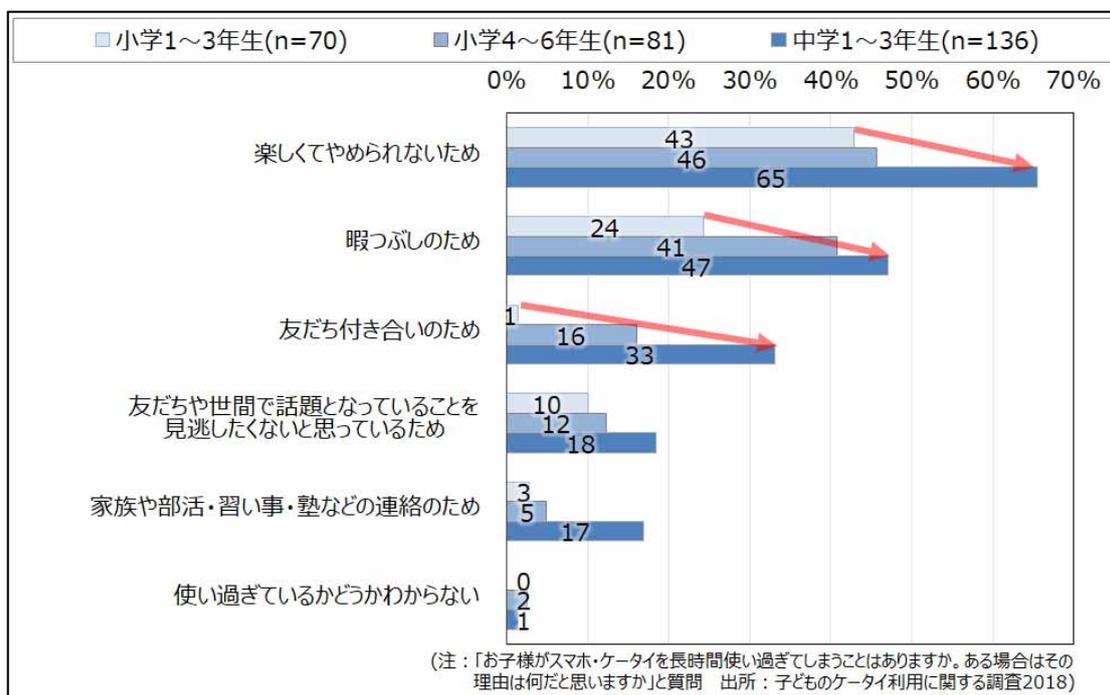


図 2. 子どもがスマホを使い過ぎてしまう理由(MA・学年別)

[調査対象: 関東1都6県在住のスマホを利用する小中学生の保護者が回答]

## 2. 調査概要 —子どものケータイ利用に関する調査 2018—

調査方法	訪問留置調査
調査対象	関東1都6県に在住する小中学生の子どもとその保護者
有効回答数	500組の親子
サンプリング	層化二段抽出[クォータサンプリング法(都市規模別性年代)] 7~15歳の都市規模別人口構成比に応じて、町丁目(50地点)を比例配分して抽出し、抽出された町丁目において、7~9歳、10~12歳、13-15歳の都市規模別性年代人口構成比に応じて個人を割り当て、該当者をランダムウォーク法で抽出
調査時期	2018年9月

### ■ 問い合わせ先

詳細なデータ、質問項目など、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

株式会社 NTT ドコモ モバイル社会研究所 [msri-inq-ml@nttdocomo.com](mailto:msri-inq-ml@nttdocomo.com)